広報ちょうし
令和7年5月号第1280号　令和7年5月1日発行
発行／銚子市　編集／秘書広報室

〒288-8601 銚子市若宮町1-1
☎0479 (24) 8181 (代表)
https://www.city.choshi.chiba.jp/

広報ちょうしは、読みやすく分かりやすいデザインの「UD（ユニバーサルデザイン）フォント」を使用しています。

宮崎 啓太の こんにちは！ 地域おこし協力隊です

Catch The Wave

「東京には憧れるけど、やっぱり地元銚子。Uターンの波に乗った」

八王子から毎週サーフィンに来るほど愛郷心が強い宮崎さん。奥さんとの出会いもサーフィン。協力隊の応募と結婚、すべて噛み合った。波にも人生の勢いにも乗りに乗って、故郷銚子にUターンした。

「生まれ育った場所に貢献できることが嬉しい」

海を題材に、ドローンやサーフボードにアクションカメラを付けて撮影した動画が素敵。

いい波のってんね

「戻ってきて1番驚いたことは、熱量が高い人が多いこと」

あじさいまつりなどのイベント出店を経て、すっかり熱量の高い銚子人の仲間入り。

「魚ばなれ解消に向けた動画制作の依頼もあった。今後は農業や他業種からも気兼ねなく相談を受けたい」

動画や自身の体験が、Uターンのきっかけになったら嬉しいと爽やかに語る。

大活躍 瞬間冷凍機

絶好調な銚子のふるさと納税の商品開発にも、ひと役かっている。Uターン後、会社に導入した瞬間冷凍機で、キンメなどの冷凍商品を提案。これが好評。

協力隊卒業後も、全国の魚ファンから選ばれる銚子を目指す。

宮崎 啓太　✉km.319.baske@icloud.com

銚子市出身。大学卒業後、東京の製作所に就職。潮風香る銚子に戻りたい想いが高まり、2023年7月に地域おこし協力隊（観光プロモーション）に就任。実家が鮮魚仲買業という強みを活かし、ふるさと納税の商品開発やPR動画の制作、各種イベントへの出店を通して銚子を元気にする活動中。

宮崎さんのInstagram ▶▷▶

わんぱく登場

小林 律槻（りつき）ちゃん　R7年2月生まれ

川田 湊心（みなと）ちゃん　H30年7月生まれ

川田 紘葉（いとは）ちゃん　R5年4月生まれ

鈴木 悠倫（はるみち）ちゃん　R6年6月生まれ

飯笹 櫂吾（とうご）ちゃん　R2年10月生まれ

飯笹 瑛大（えいた）ちゃん　R5年7月生まれ

写真大募集！

住所、氏名、連絡先、お子さんの名前（ふりがな）、生年月日をメールでお送りください。
【対象：市内在住・就学前のお子さん（掲載は1人1回。ごきょうだいができた場合は2回目以降も掲載可）】
問秘書広報室☎(24) 8823　〈郵送〉〒288-8601 若宮町1-1　〈メール〉koho@city.choshi.lg.jp

人のうごき　令和7年4月1日現在　人口　53,509人（－208人）　うち外国人住民人口　2,738人
男　26,200人（－90人）　女　27,309人（－118人）　世帯　26,651世帯（－9世帯）　※カッコは前月比
令和7年3月中の人口動態　出生　8人　死亡　101人　転入など　257人　転出など　372人